



榎邑まらまらだより



「Challenge (チャレンジ) !」
 「Colorful is wonderful (カラフル イズ ワンダフル) !」

真庭市立榎邑小学校
 第43号
 令和7年2月28日
 校長 山本 信子 発行

榎邑小学校 検索 ←

<https://www.city.maniwa.lg.jp/site/kashimura-es/>



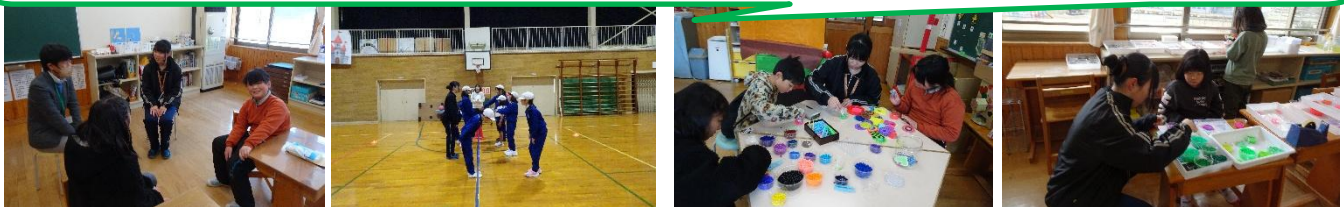
第9回 KASHIMURA共学講座 「真庭高校生と考えるSDGs～バイオマスって何だ?～」

令和7年2月20日、真庭高等学校経営ビジネス科の高校生3名を講師に迎え、第9回KASHIMURA共学講座を開催しました。「全国高校生ビジネスアディアコンテストで最優秀賞&文部科学大臣賞を受賞した高校生の話をぜひ聞きたい。」「バイオマスマスターとして活躍している高校生の話を聞きたい。」と地域の方から声をいただき、実現した講座です。子どもから大人までいる前でどのように話せばいいのかが高校生の皆さんでいろいろと考えてくださったそうです。クイズに始まり、バイオマスや竹パウダーの話、グループで話し合う時間等、子どもも大人も楽しく学べる講座でした。何といても高校生のはつらつとしたさわやかな姿は、小学生の良きモデル。とても興味深げに聞いていた9名の子どもたちです。終了後、地域の方との歓談の時間も持ちました。地域の方もご都合がつかれる方は残って質問等をしてくださいました。「素晴らしい内容だったし、よくわかった。」「未来に明るい希望が持てる。」と地域の方も大変喜んでくださいました。

卒業前の忙しい時期にもかかわらず、講師を務めてくださった屋敷太陽さん、二若智帆さん、福島春美さん、お力添えをくださった杉本祥汰先生、甲本乃之先生、大変ありがとうございました。参加してくださった皆さん大変ありがとうございました。

竹内涼風先生 ありがとうございます

2月20日(木)、大学2年生の竹内涼風先生が1日ボランティアで榎邑小学校に来てくださいました。竹内先生は、教職を目指されているとのこと。子どもたちを朝、玄関で迎えてくださり、朝の会や授業、給食、休み時間も一緒に過ごしてくださいました。子どもたちはとても嬉しそう。話しやすい雰囲気をお持ちの竹内先生とすぐに打ち解け、話したり遊んだりしていました。人との出会いは、人生を豊かにしてくれると私は思います。さまざまな方が榎邑小学校にかかわってくださり、ありがたいです。先日、竹内先生から子どもたちにお手紙が届きました。どの児童も読めるように漢字にはふりがなが打ってありました。竹内涼風先生、また来てください。お待ちしております。



4点満点 1 ≤ <2.5 2.5 ≤ <3.0 3.0 ≤ <3.5 3.5 ≤ ≤4

よりよい檜邑小学校 づくりアンケート(1月)【保護者】		平均
1	学校は、教育方針や児童の活動の様子をわかりやすく伝えている	4
2	学校は、参観日や学校行事等、参観する機会を設け、開かれた学校づくりに努めている	4
3	学校は、子どもの様子について、相談や連絡をしたことに、適切に対応している	4
4	学校は、児童の学力向上に努めている	3.9
5	学校は、児童の体力や運動能力の向上に努めている	4
6	学校は、児童一人一人を理解し、個に応じた支援に努めている	4
7	学校は、檜邑の自然や文化を活かした教育をしている	4
8	学校は、家庭や地域と連携・協力している	3.9
9	学校は、安全教育や安全指導の充実を図っている	4
10	お子さんは、親や家族に自分の考えや思いを伝えている	3.6
11	お子さんは、家庭で、挨拶をしている	3.3
12	お子さんは、地域で、挨拶をしている	3.2
13	お子さんは、学習内容を理解している	3.2
14	お子さんは、楽しく学校に通っている	3.7
15	お子さんは、初めてのことや少し苦手なことにもチャレンジしている	3.9
16	お子さんは、テレビやゲーム(スマホ・携帯含む)の使い方やする時間について、家庭での約束を守っている	3.2
17	お子さんと一緒に読書をしたり、お子さんと本について話したりしている	3
18	お子さんと「おはよう」「おやすみ」などの挨拶を毎日交わしたり、挨拶をするよう話したりしている	3.6
19	お子さんに、地域の良さを伝えている(地域活動や行事への参加を含む)	3.9
20	お子さんのよい行いや努力していることをほめたり、長所を伝えたりしている	3.7
21	親子で働いたり、運動をしたりするなど、お子さんと一緒に体を動かす機会を持つように心がけている	2.8
22	親子の会話を、心がけている	3.9



保護者の皆様には、お忙しい中アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。お子さんとの会話や挨拶を大切にされていることや地域の良さを伝えてくださっていること等、家庭の協力あってこそその落ち着いた学校生活だと改めて感じました。また、職員の努力を認めてくださっていることも伝わってきて、今後の力にもなりました。いつも温かく見守ってくださって本当にありがとうございます。